



1 「傾聴」に関する講演会 傾聴ボランティア養成講座

地域や家庭での人とのつながりが希薄化している現代社会において、身近に話を聴いてくれる人がおらず、生活上の悩みや不安、寂しさを抱えている方がいらっしゃいます。

「聴き方」を学ぶことで、障がい者、高齢者、働き盛りの人、思春期の子ども、幼児などの手助けになる力が身に付きます。全6回の体験型実習を通して、自分の聴く力を磨いてみませんか。

【問合せ】健康福祉課 高齢者・女性係
(総合福祉センター「ひまわりの里」)
☎65・0001

■「傾聴」に関する講演会

【日時】7月21日(火) 19時30分～21時
【場所】住民センター 大ホール
【内容】NPO法人日本ソーシャルコーチ協会
代表理事 富岡郁雄氏による講演「聴き上手になる」
【その他】参加費無料

■傾聴ボランティア養成講座

【期日・内容】

期 日	内 容
8月6日(木)	「姿勢」「共感」 傾聴の基本 キモチに寄り添う聴き方
8月20日(木)	「受容」「信頼」 ありのままを受け入れる聴き方 可能性を信じる聴き方
8月27日(木)	「選択」「感謝」 肯定的に捉える聴き方 幸せを感じる聴き方
9月3日(木)	「総合」「心情」 学んだスキルの総合演習 七つの心構えと注意事項
9月4日～16日	「実習」 福祉施設などでの実習(1回)
9月17日(木)	「自省」 実習を振り返り

【時間】13時30分～15時30分

【場所】総合福祉センター「ひまわりの里」

【対象】○町内に住所を有する人 ○町内で働いている人

【講師】富岡郁雄氏

【その他】参加費500円(資料代)。7月31日(金)までに要申込(定員30人・先着順)。申込用紙は健康福祉課、桂川町ホームページで配布

2 ごみ収集車の火災事故が発生 ライターなどを捨てる際は注意!

5月22日、町内で「その他燃えないごみ」を回収していたごみ収集車の車両内火災事故が発生しました。

燃えたごみの中からは「使い捨てライター」や「スプレー缶」が多数見つかり、収集時にごみを圧縮する際にガスが車内で噴き出し、運搬中に収集車内で発火したものと考えられます。

このような火災は、これまでも多く発生しており、走行中のごみ収集車の火災事故は、作業員だけでなく通行人も巻き込み、命にかかわる大惨事になる可能性もあります。

ごみの適正な排出について、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

【問合せ】保険環境課 生活環境係
☎65・1097



▲燃えたごみからは大量のライターが見つかりました。



ごみを捨てる際の注意

- ライターやガスボンベ缶、スプレー缶などは、**必ず中身を使い切り**、缶は穴を開けて捨てる
- 着火装置付きのストーブやガスコンロなどは、**必ず電池を抜いてから捨てる**



▲ガスボンベ缶などは地面に押し付けてガスを抜く



▲ライターは操作レバーを輪ゴムやテープで固定してガスを抜く